

SOPHIANS NOW

ソフィアンズ ナウ 号外 Spring 2017



ようこそ、上智大学ソフィア会へ

ご卒業おめでとうございます。
みなさまは、これから羽ばたく新しい世界に心ときめかせていることと思います。
しかし今日で、上智大学とのきずなが切れてしまうわけではありません。
上智大学の学友、そして先生方とのつながりは決して絶えることはないのです。

上智大学ソフィア会会長 上原治也

1969経営卒、三菱UFJ信託銀行最高顧問（元同行代表取締役社長、会長）

●世界で約300の登録ソフィア会が活動しています

私たち上智大学ソフィア会は、13万人を超える会員が参加する上智大学の全学同窓会組織です。
みなさまが学んだ各学部や学科の「学部・学科同窓会」をはじめ、課外活動のOB・OG会、さらに同じ思いを持つ卒業生で組織する「各種ソフィア会」、国内はもとより世界各地で活躍する卒業生が集う「地域ソフィア会」など、約300もの登録ソフィア会の活動を統一的に支援しています。
そして「オールソフィアンの集い (ASF)」や「オールソフィアンのクリスマス (ASC)」、また大学と一体となって企画・運営する講演会やセミナーなど、大学や現役学生と一体となったイベントを展開しています。

●ソフィア会は日常的に情報を発信しています

私たち上智大学ソフィア会は、他大学の同窓会組織にはないユニークな活動をしていることでも知られています。特に、若い世代の卒業生が積極的に活躍していることはソフィア会の最大の特徴といえるでしょう。

ぜひみなさまも、ソフィア会の活動に参加してください。そのため、ソフィア会ではWebサイトで日常的に最新情報をお伝えすると同時に、会報「ソフィアンズナウ」を年2回発行、さらに月2回のメールニュースを配信するなど、ソフィア会の取り組みや大学、卒業生の動向を定期的にお伝えしています。

また今年4月にはソフィアタワー（新6号館）の6階に、ソフィア会の活動拠点として新たな「ソフィアンズクラブ」と「事務局」もオープンしました。オープンドアで、みなさまのお越しをお待ちしています。母校にお帰りの節は、ぜひお立ち寄りください。

卒業されてからも、みなさまがいつまでも上智大学、そしてソフィア会と固いきずなでつながってくださることを願っています。





目的は「会員相互の親睦」と「母校への貢献」

ソフィア会は上智大学卒業生の全学同窓会です

「上智大学ソフィア会」は上智大学の卒業生を正会員、在学学生を準会員とする同窓会組織で、「会員相互の親睦と母校への貢献」という目的を掲げて活動しています。その会員総数は2016年10月現在、13万人を超えました。

この全学同窓会組織である上智大学ソフィア会のもとに、その登録団体として世界各地にさまざまなソフィア会があります。

地域のソフィア会、在学中のクラブや同好会、ゼミのOB・OG会、また職種や企業別のソフィア会などです。ソフィア会はこうした各種・地域ソフィア会と連携し、活動の幅を広げています。また、2013年より「学部・学科同窓会」を立ち上げ、大学とソフィア会のタテヨコの連携を深化させる活動を活発化させています。こうしたソフィア会の登録団体は2016年10月現在で297に上っています。

ソフィア会では常に「会員にふさわしい、会員に開かれた組織にする」ことに取り組んでいます。2008年の会員総会ではコンプライアンス（法令遵守）を掲げ、2010年には最高議決機関を会員総会から全国代議員会に変更する会則改定も行いました。

2009年に九州で始まった「地域ソフィア会全国大会」はその後、関西、山梨、北海道を経て、2013年の上智大学創立100周年の年には拡大東京大会を成功させました。その後、2014年の新潟大会、2015年の広島大会、2016年の宮城大会に続き、今年9月には名古屋大会を実施する計画です。

ソフィア会と会員とのコミュニケーションも多様な広がりを見せています。春と秋の年2回発行される「ソフィアンズナウ」は毎回8万を超える会員の方に郵送されています。

会員が登録しているメールアドレスに月2回配信されるメールニュースは、現在4万5千人以上に届けられるようになりました。またこのメールニュースは大学のグローバル化への取り組みに合わせ、2015年3月からは一部英文併記としました。

同時に、2011年にWebサイトを新装、新着情報（ニュース）を月に平均50本ペースでアップしています。そのタイトルはフェイスブックに自動転載され、Webサイトへのアクセスは月々4万件以上のページビューに結びついています。



ソフィア会の最高議決機関が全国代議員会です。毎年5月と10月の年2回、国内はもとより世界からも代議員が集まり、年度の事業計画や予算案、決算案をはじめ、その時々課題を話し合い、決議します。



各地域のソフィア会が主催する形で、毎年秋に地域ソフィア会全国大会が開催されます。200人以上の会員が全国、全世界から集まり、ソフィア会の今後の在り方について熱心な討議が行われます。



卒業生のホームカミングデーであり、また現役生も含めた年に1度の“お祭り”がオールソフィアンの集い(ASF)。毎年5月の最終日曜日、四谷キャンパス中心にさまざまなイベントが企画され、1万人を超えるソフィアンが集います。

運営体制

13万人を超える会員の総意を活動に反映するため、ソフィア会は民主的かついいねいな運営を心がけています。

全国代議員会

春と秋の年2回開催されるソフィア会の最高議決機関です。全国代議員会を構成するのは会長、副会長、監事、常任委員を含む511名(2016年10月末現在)の代議員で、代議員以外の会員もオブザーバーとして出席し、意見を述べることもできます。

会員大会

5月の最終日曜日に開催する「オールソフィアンの集い(ASF)」と同時に行われるのがソフィア会の会員大会です。卒業15年目の卒業生を祝う「銅祝」、25年目の「銀祝」、40年目の「ルビー祝」、そして50年目の「金祝」も行われるこの日は、ソフィアンが大学に帰る絶好の日。できるだけ多くのソフィアンに参加してもらおうと、ソフィア会では毎年この日に合わせて会員大会を開催、会長がソフィア会の会務を報告します。

専門委員会

常任委員会は必要に応じて各専門委員会を設置しています。

現在、専門委員会としては総務委員会、財務委員会、広報委員会、事業企画委員会、組織委員会、募金委員会、国際委員会の7つの委員会ですが、その他特別委員会(時限案件を取り扱う委員会)として新ソフィアンズクラブ委員会、NEXT100委員会、オリンピック・パラリンピック特別委員会が設置されています。

常任委員会

全国代議員会に提案する議題を討議しているのが常任委員会です。同委員会は会長、副会長、常任委員で構成し、毎月1回の割合で会議を行い、日常業務や全国代議員会に提案する議題についての検討・決定を行い、また、全国代議員会で決議された会務を執行します。



このASFの日に合わせて行われるのが、金、ルビー、銀、銅の各祝典です。これは大学主催の行事ですが、式典の後には各世代のパーティが。特に卒業25年目をお祝いする銀祝には数百人の参加者が集まります。



「会員相互の親睦」とともに、ソフィア会の主要なテーマに「大学への貢献」があげられます。そのひとつとして、ソフィア会は毎年学生の課外活動を活性化するため支援金を贈呈しています。その額は年間800万円に上ります。

ソフィア会に新たな活動拠点が誕生



4月、ソフィアタワー（新6号館）の6階に、これまで学内に分散していたソフィア会事務局とソフィアンズクラブが一体となった「新ソフィアンズクラブ」がオープンします。そのスペースはこれまでの事務局・ソフィアンズクラブに比べて3倍以上となり、会員13万人を超える組織にふさわしい新たな活動拠点、そして会員同士が親睦を深める場が誕生します。

新ソフィアンズクラブは大きく4つに区分けされます。まず、エントランスを入ってすぐに広がるのがサロン。ここには8人掛けテーブルを2セット設置した「メインテーブルコーナー」、ソファを3セット設置した「ソファコーナー」、そして8席の「カウンターコーナー」の3つで構成。収容人数は常設66席（補助席を使うと80席）で、サロン全体を使うと120～160人規模のレセプションが可能です。

このサロンから「テラス」に出ることができます。ここは屋根のないオープンスペースで25㎡の広さがあり、自然の植栽に触れられる癒しの空間となります。

そして、サロンの奥に広がるのが会議室です。可動式の仕切り壁で3室（32～34㎡）に分けることが可能ですが、全室を使うと立食形式で90人を収容できます。そして、事務局もこれらの施設に隣接して、この新ソフィアンズクラブに設置されます。

この新ソフィアンズクラブはソフィア会会員と上智大学の教職員ならだれでも利用することができます。また会員・教職員以外でも、1名につき3名までのゲストを同伴できます。利用できるのは年末年始と夏季休業日などを除く平日と毎月第一土曜日。時間は11:00～21:30です。



ソフィア会は毎日、新しい情報を提供しています

ソフィア会はさまざまなコミュニケーション手段を駆使しながら、皆さまに迅速かついねいに情報を提供しようと考えています。

◆ソフィアンズナウ (SOPHIANS NOW)

ソフィア会は年2回、春と秋に会誌「ソフィアンズナウ」を発行しています。春、秋の全国代議員会や会員大会のご案内や審議事項の報告を行うとともに、そのときどきのソフィア会の取り組みを特集で取り上げたり、国内・海外の地域ソフィア会や各種ソフィア会の活動報告、上智大学の状況、各種のイベント・レポートなど、多彩な記事でソフィア会の情報をお伝えします。半年間のソフィア会活動の概要と母校の近況を、ソフィアンズナウで知ることができます。

2016年秋までにすでに180号を発行。ソフィア会と13万人を超える会員とのコミュニケーション手段として、きわめて重要な役割を果たしています。このソフィアンズナウは紙媒体として皆さまのご自宅にお届けするほか、ソフィア会Webサイトでもデジタルブックの形でご覧いただけます。



◆ソフィア会Webサイト

ソフィアンズナウとともに、ソフィア会と会員を結ぶ主要なコミュニケーション手段となっているのがソフィア会のWebサイト（ホームページ）です。グローバル・ネットワークという特徴を活かして、世界各地で活躍するソフィアンに、まさに“時空を超えて”最新情報をお伝えしています。



◆ソフィア会Facebook（公式ページ）

ソフィア会Webサイトのトップページの右欄のパナーにソフィア会Facebookの入口があります。そこで「いいね」を押していただくだけで、ソフィア会からの新着情報が転送されるようになります。Facebookのタイトル（URL）をクリックすれば、ウェブサイトの該当ページの詳細記事を閲覧できるように連動しています。

◆ソフィア会メールニュース

ソフィア会から会員への情報伝達手段のひとつに、ソフィア会メールニュースがあります。ソフィア会にメールアドレスを登録されている会員の方々に、お伝えたいことを簡潔にまとめて、原則として月2回配信しています。配信をご希望の方はソフィア会WebサイトトップページのOnline Registrationからお申込みください。